

大学名	大阪大学
------------	------

第69号 特集テーマ「国立大学のこれから」

表題	学生・大学・企業にメリットある新たな博士人材育成の仕組み —REACHプロジェクト—
-----------	--

産業界との新たな共創活動「REACHプロジェクト」をスタート（2023年度～）

■背景と概要

- 我が国では、経済的理由やキャリアパスなどの懸念から博士課程への進学を断念する人材も多い。
- 大阪大学は、島津製作所との協働研究所のもと、「REACHプロジェクト」を開始し、産学共創による新たな博士人材育成の取組を行っている。
- 本プロジェクトは、島津製作所社員が派遣された研究室に在籍している修士課程学生が、修士修了後に同社に入社し、同社に籍を置きながら大阪大学の博士課程で研究に従事するスキームを確立したものである。

■REACHプロジェクトの特徴

✓博士課程修了後のキャリアパスの確保

プロジェクトへの参加学生は、修士課程修了後すぐに島津製作所社員として入社する。同社に籍を置きながら大阪大学の博士課程に進学し、「社員」「学生」二足の草鞋で協働研究所での研究活動に従事する。

✓博士課程在籍中の充実した経済的支援

REACHプロジェクトへ参加する学生は、島津製作所社員として研究費だけでなく給与や充実した福利厚生を受けることができ、安定した修学環境で研究に取り組むことができる。

✓研究室におけるダイバーシティ

島津製作所からのリカレント・リスキリング学生と学士課程・修士課程からの進学者が同じ研究室で共に学ぶ環境が広がる。

博士課程進学者への経済支援とキャリアパスの多様化

大阪大学・島津製作所による「REACHプロジェクト」



■取組の効果

- ① 企業は優秀な人材を確保し、共同研究とその成果の社会実装の加速化を図ることが可能となる。
- ② 大学は協働研究所の活用による共同研究を高度化させ、さらに社会課題を意識した優秀な学生の博士課程進学を後押しできる。

■今後の展望

理工系にとどまらず人間のwell beingに欠かせない人文社会科学系や文理融合分野への展開を目指す。未来社会のあり方を創造しながら社会変革へと導く環境を産業界と大学とが協働した取組を行うことで拡大していく。